

教育職員等による性的暴行への対応にあたって 起きたことを子どもが話すのを アシストするには ～ フォレンジック・インタビュー から学ぶ ～ < 入門編 >

開示の難しさ
性被害の
打ち明けずらさ

子どもから
お話を聴くために
必要な知識

予防とケア
安心して
通える学校に

子どもから、何があったのかの詳細を聴き取る方法を、フォレンジック・インタビューの技法から学びます。事実探求に特化した聴き取りは、被害者からの信頼を得ることにつながり、再発防止や予防体制の構築の基盤となります。

forensic interviews（事実探求面接）とは：被害者や目撃者となった子どもに、より多くの情報（起きたこと/事実）をお話ししてもらえるようアシストし、できる限り正確に聴き取る面接法です。子どもの負担が最小限になるよう配慮して行われ、多くは、児童虐待対応過程の調査の一部として、実施されています。

日時 2023年 8月 6日(日) 10:00～15:00（昼休憩含む）

方法 オンライン（ZOOM）

対象 学校や教育委員会などで子どもにかかわっている方

受講料 会員 3,800円、非会員 4,900円

定員 40名
定員になり次第受付終了

講師 菱川愛、谷口恵子、瀬川恵子（SSWAJ事実探求面接チーム）

受講申し込み方法は、裏面をご覧ください / 申込期限：8月2日（水）

主催 特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会
E-mail. kenshu@sswaj.org <https://sswaj.org/>

昨年4月に「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」が施行されました。性暴力は身近で起きていますが、それは加害者により巧妙に隠され、また打ち明けることの難しさから実態が早期に明るみになることは少ないです。そのため、大人の側が子どもたちの声を適切に聴くことが大切です。

本研修では、開示の難しさを理解し、示唆や誘導等のない聴き方をするにはどうしたらよいか、参加者のみなさまと学び合う機会にしたいと思います。

申込み方法

以下の、1と2の両方をお手続きください。

申込み
手続き期限

8月2日(水)までに
登録・受講料振込みの完了を

1. 受講申込み

申込フォームに入力し送信してください。

<https://forms.gle/KqSVU2rxKdwdxUKh8>

受講申込み用
QRコード →



2. 受講料振込み

会員3,800円* 非会員4,900円 *会員 = 日本SSW協会2023年度会員

以下の口座に受講料をお振り込みください。

〔郵便振替〕 番号：00150-4-351661

加入者名：特定非営利活動法人日本スクールソーシャルワーク協会

〔銀行振込〕 銀行名：ゆうちょ銀行（コード：9900） 店番：019（〇一九支店）

種目：当座番号：351661

カナ氏名：トクテイエイリカクドウホウジンニホンスクールソーシャルワークキョウカイ

※お申込者の都合でキャンセルされた場合は返金できませんので予めご了承ください。

※当方の都合で開講しなかった場合や、定員超過により受付できない場合は返金いたします。

3. 受講の受付

上記1と2の確認がとれた方から受付します。

※お申込み受付の返信はお送りしません。

※お申込み後にキャンセルされる場合は、速やかにご連絡ください。

入会のご案内 : 年会費 〔一般〕 8,000円、〔学生〕 4,000円



特定非営利活動法人 日本スクールソーシャルワーク協会

E-mail. kenshu@sswaj.org

<https://sswaj.org/>